

# 笑顔あふれる学校

## カラスの巣

校庭の広葉樹が葉を落とし始めています。イチヨウの葉は黄色に色づいてきました。そんな木々を見上げて巡回していると、マツの木に妙なものを発見しました。マツの枝に白いハンガーがぶら下がっているのがお分かりでしょうか（写真の両端）。カラスがどこからかハンガーを見つけ、巣作りの材料にしたものと思われます。この巣があるのは、西門付近にある滑り台の近くにあるマツの木です。学校へお越しになった際に、探してみてください。



## 運動会（10月15日）

抜けるような秋晴れで、暑いぐらいの気候でしたが、子どもたちが頑張る姿、楽しそうに踊る姿を見ることができました。

今回は、低中高学年としての運動会という形で、始めと終わりも子どもたちの出番をそれぞれに作るなど工夫して行いました。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症対応のため、学年や2学年合同で一つのことをやり遂げ、それをお家の方々に見てもらおうということがほとんどできませんでした。今回の運動会を見ていて、集団としてのエネルギーを徐々に感じる事ができ、うれしく思いました。知立小学校の運動会の良さは大規模校であることを生かし、集団としてのパワーや美しさを披露できる点であると以前から思っています。しかし、コロナ感染が広がっている中では、感染が一気に広がるというマイナスの面もあります。

来年は、コロナの状況がどうなっているかは分かりませんが、知立小の集団としてのパワーを見てみたいと思います。

保護者の皆様には、多数の方々に参観いただき、ありがとうございました。



【1年生 徒競走】



【2年生 音遊】



【3年生 徒競走】



【4年生 音遊】



【5年生 学級対抗リレー】



【5・6年生 徒手体操】

## 1～4年生 遠足（10月28日）

1年生から4年生の子どもたちにとっては、待ちに待った遠足が行われました。今年は久々に公共交通機関を利用して出かけました。3年生以下の子どもたちの中には、交通機関と言えば自宅の自家用車しか乗ったことがなく、今回が電車デビューとなった子もいるようでした。遠足から帰ってきた子どもたちは、胸い

っぱいに満足感をつめて帰ってきました。

数年前、子どもたちに「学校の行事で、なくなっらいやなもの」をアンケートで尋ねてみたことがありました。結果は、遠足が、運動会、学芸会（学習発表会）、マラソン大会を圧倒して1位でした。これからも続けていきたいと思ひます。



【特別支援 刈谷市交通児童遊園】



【1年生 安城市堀内公園】



【2年生 碧南市臨海公園】



【3年生 名古屋市水族館】



4年生 とよた科学体験館】

## 6年3組の提案が形になりました

社会科の授業の一環で「知立市の魅力をアップさせる」というテーマのもと、6年3組が夏休み前から取り組みました。9月には、グループごとに検討したことを、市役所の方をお招きしてプレゼンテーションを行いました。

そのアイデアが生かされ、御手洗公園などに看板が設置されました。機会があればご覧ください。



## 知立小学校開校 150 周年に向けて

昭和49年度には、現在でも行われている、おあさご（あいさつ）運動のもとになる運動がスタートしました。これは、開校101周年・知立西小学校分離1年目の新たな出発に、職員・児童の清新な発想と実践の一つとして行われたもので、はじめは「あいさつ、返事、ごめんなさい、ありがとう運動」と言っていました。昭和50年度には「おあさご運動」と示され、あいさつ運動委員会ができました。昭和51年度からは、児童会により、さらに本格的な活動が行われるようになりました。



【昭和50年度 おあさご運動開始】



【昭和51年度  
おあさご運動ポスター】



【昭和53年度 朝の「おあさご運動」  
がスタート】

## 知立市小中学生美術展

知立市小中学生美術展が10月6日から9日まで、パティオ池鯉鮒で開催されました。

本校からは、5年1の神谷透惟さんが、文化協会奨励賞を受賞しました。

しばらくの間、校長室に飾らせていただきます。

